

## 7/11 大雨に負けない備えを 令和8年度水害想定避難訓練を実施

台風などの本格的な大雨のシーズンを前に市では、水害を想定した避難訓練をスπιカビル地下1階で実施しました。

当日は、住民避難訓練をはじめ、避難所開設・運営訓練、備蓄品の展示、防災講習会を実施したほか、関係企業による防災ブースの出展なども行われました。

訓練には、住民・関係企業・市登録防災士・職員併せて約220人が参加し、参加者は「避難所がどのように運営されるのかを実際に見ることができて、とても良い経験になった」や「大雨の季節を前に、自分や家族の暮らしに合った備蓄品にはどんなものがあるか、見直す良いきっかけになった」などと話し、災害への備えや防災意識の大切さを再確認するとともに、防災への理解を深めていました。



## 7/11 筑西市への愛着を深める 親子で野菜の収穫や和菓子作りに挑戦



本市の農産物や職人技術にふれることで郷土愛を育もうと小学生を対象に「ちくせい里の学び舎バスツアー」を開催しました。親子16人が参加し、地域おこし協力隊や地元の団体・店舗の協力のもと、自然の中で遊んだり、野菜の収穫や和菓子作りを体験したりしました。

## 7/23 神輿が紡ぐ地域の絆 完成20周年を祝い記念式典



田町の神輿が完成20周年を迎えたことを記念して、式典が行われました。市のコミュニティ助成事業により誕生し、今も大切に守られている神輿。下館祇園まつりにあわせて担ぎ出され、想いを受け継ぐべく、市内外から多くの担ぎ手が集まりました。

## 7/19 市長が行く！「活動体験&トーク」を実施しました

市民と行政が協働するまちづくりを目指し、市長が活動現場を訪れ、対話する新企画が始まりました。初回は下館レイル倶楽部（飯島成彦代表）の鉄道イベントに参加しました。模型の運転体験などを通じて、参加者と共に鉄道の奥深い魅力を再発見し、世代を超えて親しまれる鉄道文化に触れました。

市長は「皆さんの知見や情熱を施策のヒントにしたい」と手応えを語り、今後も各団体との忌憚のない対話を継続していく考えです。

次は、あなたの団体に市長が訪れるかもしれません。



### ～活動後のトーク内容～

- ・持続的発展に向けた「交通まちづくり」の重要性と周知の意義
- ・市役所駐車場などを活用した「パーク&ライド」の推進
- ・車社会における鉄道及びバスの利便性向上について



## 7/15 伝統を受け継ぐ体験学習 仲間と担ぐ神輿の楽しさとその喜び



子どもたちに下館祇園まつりの歴史や文化を伝え、神輿を担ぐ楽しさを感じてもらおうと、下館青年会議所（早瀬恵利委員長）が古里小学校の児童に対し体験学習を行いました。当日子どもたちは、神輿を担ぐ体験を通して、仲間との協力や達成感を学びました。

## 7/17 第3回とうもろこしで夏祭り開催 みずみずしいとうもろこしに笑顔



まごころ野菜よしの（吉野誠一代表取締役）が、子どもたちのためのチャリティーイベント「とうもろこしで夏祭り」を開催しました。地域おこし協力隊も協力し、会場では、収穫体験や生のとうもろこしの試食が行われ、参加した子どもたちはその甘さと収穫の楽しさを満喫しました。

## 8/1 あけのひまわりフェスティバル 除草作業でお出迎え準備



早朝から実行委員会をはじめとする地域の皆さん、約300人が集まり、ひまわり畑の除草作業を行いました。参加者は互いに声を掛け合い、和気あいあいとした雰囲気の中で作業を進行。きれいなひまわりが咲くように祈りながら作業を行い、朝の心地よい汗を流しました。

## 8/2 被爆体験の朗読劇 広島・長崎の記憶を語り継ぐ



はらんきょうの会（加藤由美子代表）主催の朗読劇「あの夏の日記憶 ヒロシマ ナガサキ そして」がペアーノで開催されました。原爆で家族を亡くした遺族の手記などが朗読され、改めて平和の大切さを考える1日となりました。



Think globally, Act locally ～地球規模で考え、地元から行動する～



### 子どものみなさん、夏休みの読書感想文は書きましたか？

私は小学生の頃、ナイチンゲールの伝記を読んで感想文を書いたことがあります。彼女は近代看護の基礎を築いた偉大な看護師であり、私はその功績に深く感銘を受けました。

「What is health（健康とはなにか）？」という言葉に彼女は「健康とは、単に良い状態を指すだけでなく、自分が持てる力を十分に活用できている状態をさす」と残しています。

ところで、日本にも偉大な看護師がいるのを知っていますか？いま放送されているNHK連続テレビ小説『風、薫る』の主人公のモデルで、明治時代

に実在した二人の看護師、大関和さん・鈴木雅さんです。彼女たちもまた、自分の力を十分に発揮して、日本の看護の形を作り上げた先駆者です。

みなさんも「どんな力があるかな？」と、じっくり考えてみてください。きっと、あなただけの「持てる力」が見つかるはずです。その力をいつか、誰かのために役立ててみませんか。



※ナイチンゲールのイメージ図

## 7/13 県内初の快挙 「館最中」でグランプリ受賞



(有)湖月庵（上野貴則代表取締役）の「もち入り 館最中」が県内で最中として初めてジャパン・フード・セレクションでグランプリを受賞し、その喜びを市長に報告しました。

## 7/16 災害時の情報収集へ アマチュア無線協定を締結



市と西茨城ハムクラブ筑西支部（新山健児支部長）は、災害時における情報収集などの通信活動に関する協定を締結し、非常時の連携体制を強化します。

## 7/17 ダブル全国出場 俳句甲子園・短歌甲子園



2年ぶりに俳句甲子園と短歌甲子園のダブル全国出場を決めた下館第一高等学校の団体チームが市長を訪問し、大会出場の喜びと全国での健闘を誓いました。

## 7/17 児童の安全のため 小学校へ AED ケース寄贈



(株)下館電業社（笠倉勉代表取締役）から市内小学校5校に屋外用 AED 設置ケース計5台が寄贈されました。児童の安全確保に役立てられます。

## 7/24 市が発注の工事で 優良成績の建設業者を表彰



市が発注した建設工事で、令和7年度に優良な成績で竣工させた元請業者の中から、5社の優良建設業者を選定し、感謝の意を表し表彰状を渡しました。

## 紺綬褒章の受章

### 育良精機（株）様

そね えいじ  
曾根 栄二代表取締役社長



企業版ふるさと納税を通じて、本市の健康づくりに関する事業に対して多額の私財を寄付された功績が認められ、令和8年3月25日に紺綬褒章を受章されました。

## スポーツ Sports News

### 第52回茨城県 道場少年剣道大会

7月5日

ひたちなか市総合運動公園総合体育館



【小学生低学年の部】  
優勝 下館士徳会

### 第5回茨城県 小学生学年別柔道大会

7月5日

アルテンジャパン武道館（水戸市）



【小学生6年生男子50kg級】  
優勝 青木 泰獅（五所小6年）  
【小学生6年生男子50kg超級】  
優勝 坂入 玲音（竹島小6年）

## 7/13 空手道選手権 大会の成績を市長へ報告



国際親善空手道選手権大会で優秀な成績を収めた古谷竜一さんと柴田陽葵さんが市長を表敬訪問しました。2人は次なる目標に向けて決意を新たにしました。